

グループホームってどんなところ?

むかいしま荘 はしば かずき
橋羽 一樹



▲むかいしま荘の外観

Q1むかいしま荘の特徴は?

むかいしま荘は、障害者福祉サービスの「共同生活援助(グループホーム)」というサービスを提供しています。食事・入浴・排泄などの準備や手伝い、お金の管理など日常生活を送る上での身の回りのサポートを行っています。むかいしま荘の特徴は、利用者さんの多くが住み慣れた向島で生活しながら、日中は仕事やむかいしま作業所のような通所施設に通うことができることです。休日はヘルパーと一緒にカラオケや買い物に行く方、職員と一緒に買い物や通院に行く方、自宅に帰宅して家族と過ごす方など、個々のペースで生活されています。

Q2グループホームではどんな方が働いていますか?

グループホームでは主に、「世話人」という職員が利用者さんの生活をサポートしています。食事を手作りし、出来たての食事を毎食提供し、入浴や排泄、食事などのサポートを行っています。また、利用者さんとの会話や家庭的な雰囲気も大切にしています。



▲世話人が出来たての食事を提供します

2023 どんぐり工房カレンダー 収支状況

収入 3,048,000円
支出 1,186,960円
収益 1,861,040円

2023 どんぐり工房カレンダーをご購入いただきありがとうございました。収益は全額、障害者施設で配分し利用者さんの工賃として支給させていただきました。

2024 どんぐり工房カレンダー制作開始!!

たかはし ゆうや
尾道サンホーム 高橋 裕弥

毎年ご好評いただいている「どんぐり工房カレンダー」の2024年版の制作を開始しました。尾道さつき作業所やむかいしま作業所で絵画講師を依頼している石川愛奈先生にデザインをしていただき、10月の販売開始に向けて進めています。



▲作品選定中の石川先生

手に取っていただいた方の日常が、より明るくより良いものとなるようなカレンダーを目指していきますので、今しばらくお待ちください。



尾道福祉専門学校
TikTok



SATSUKI
ONLINE STORE



尾道さつき作業所
Instagram



TEORIYA_ONOMICHI
手織り屋おのみち
Instagram

寄付者一覧

(2023年1月~2023年4月 順不同・敬称略)

<寄付金> 宮本美智子 栗原文子 匿名2名
<寄付物品> なし

2023年4月から
相談支援センターさつきの電話番号が
変更になりました。

専用ダイヤル 0848-36-5756

さつき SATSUKI

第77号
令和5年7月

発行 社会福祉法人
尾道さつき会

広島県尾道市久保町1786番地
TEL (0848) 37-7272
FAX (0848) 37-9610
http://www.satukikai.com
E-mail:hoshinosato@satukikai.com



2023年4月4日、尾道ふくしむらに咲いた満開の桜の下で、尾道福祉専門学校の学生と星の里・にしごこの家の利用者さんがお花見交流会を行いました。利用者さんは若い世代との交流がとても楽しかったようで「桜もきれいだけど皆さんの方がまぶしい」と言われていました。

20歳と100歳のお花見日和。世代を超えたひとときを過ごすことができました。

にしごこの家・小規模多機能事業所 いづい しょう
岩井 祥

77号の topics

- 得意なことできいきと活動
 - ドライブのために頑張ります
 - シリーズ新人紹介
 - やっちゃんえ パソコン!
 - グループホームってどんなところ?
 - 2023どんぐり工房カレンダー収支
 - 2024どんぐり工房カレンダー製作開始!!
- 法人本部・公益分野 ■高齢者分野 ■障害児・者分野 ■シリーズ

得意なことできいききと活動

～利用者さんの知恵袋～

星の里・山波の家 ふじい いくみ 藤井 郁美



巻き寿司もお手のもの

山波の家は庭に畑があり、利用者さんと一緒に野菜を育てています。昔、畑をしていた利用者さんも多く「こうやって植えるんだよ」と職員に教えてくれます。

5月には絹さや、スナップエンドウの収穫を行いました。収穫した野菜は昼食のちらし寿司や茶碗蒸しなどに使用しています。また月に一度の調理の日には、職員と一緒に巻き寿司、いなり寿司、コロッケなどを作っています。巻き寿司作りでは「昔はよく作ったんだよ。こうやったら上手く巻けるよ」と慣れた手つきで具材を入れて丁寧に巻いていました。職員はいつも利用者さんから生活の知恵を教わっています。

おやつ作りの日にはリクエストに応え、一緒にイチゴ大福を作りました。山波の家では一人ひとりの利用者さんの声を聞きながら、家事活動や作業を行っています。



イチゴ大福もおいしそうにできました

認知症デイサービス
イメージ動画



ドライブのために頑張ります！

～好きなことを意欲に変える～

おおつき たえ
尾道さつき作業所 大月 多恵

尾道さつき作業所の生活介護事業で行っている支援の取り組みを紹介します。

支援で大切にしているのは、作業や個別に設定した課題を通して、利用者さんが持っている力を発揮できるようにすることです。

毎月の工賃を楽しみに頑張っている方も多いですが、作業意欲をより引き出すために、「大好きなこと」を探り、活用することがあります。例えば、作業ごとに決められた量を終えるたびに、シールを1枚受け取り、そのシールが台紙一杯になると、自身が選択肢から選んだ「ドライブ」のチケットと交換され、大好きな外出の機会が得られるというものです。

取り組みの結果、以前と比較し、作業を継続する力が身につく、目標を意識して主体的に取り組む姿が見られるようになりました。

これは支援の一例ですが、利用者さんの目標を「見える化」し、職員も共有することで、目標に向けて少しずつ変化していくことを一緒に楽しめるようになっていきます。

この中から
ドライブを
選びました



これから、待ちに待った外出活動です！

新人職員紹介



たなか たつゆき
田中 龍征 さん

星の里短期入所生活介護事業所

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

私は高校生の頃、進路に悩んでいたところ、介護の仕事をしている母から「介護の仕事をするのはどうか」と勧められ、高校の職場体験で介護施設に行きました。その時に介護の仕事にやりがいを感じ、本気でこの仕事をしたいと思ったことがきっかけです。

職場の先輩方にも恵まれ、私にとって働き甲斐のある職場です。まだまだ出来ない部分も多く、反省の日々が続いていますが、早く業務に慣れ、利用者さんそれぞれが自分らしく生活できる支援をしていきたいと思っています。

Q2 趣味、隠れた特技は？

私の一番の趣味・特技は剣道です。小学一年生の頃から高校三年生まで愛媛県で剣道をしていました。現在は剣道をする場所がなかなか見つからず、公園での素振りや自宅で運動をする日々です。他には仕事が休みの日に、自転車で温泉に行ったりしています。



まつばら はるか
松原 晴子 さん

むかいしま作業所

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

私は家族が経営する飲食店で働いていましたが、コロナ感染拡大の影響の中、人々のあたり前な毎日を支える仕事に従事したいと考えたのがきっかけで、尾道福祉専門学校で2年間学びました。毎日覚える事や失敗が多く、落ち込んでしまう事もありますが、朝起きて今日も皆さんにお会いできると思うとわくわくして出勤することができています。

Q2 趣味、隠れた特技は？

趣味はサイクリングで、折り畳みの小さい自転車を持っています。尾道から因島まで小学生の息子と行ったこともあります。私の人生のようにポチポチ寄り道しながら距離を伸ばしていきたいと思っています。

やっちゃんえ パソコン！ ～クラブ活動の取り組み～

はぶたに みき
みつぎ清風園 土生谷 美希

みつぎ清風園では、利用者さんの余暇支援のひとつとして、クラブ活動を毎月1回実施しています。卓球、カラオケ、創作活動、書道に加え、このたび「やっちゃんえ、パソコン！」という勢いで、パソコン教室を新たに開設しました。パソコンに興味のある利用者さんの生きがい活動や、地域意欲を目指す利用者さんの自立支援の一環として、現在10名が所属しています。

まずは、パソコンの準備から始まり、キーボードやマウスの使い方を練習します。慣れてくると文章入力に挑戦するなど、職員と共に楽しみながら取り組んでいます。参加者からは「とても楽しい」「もっと頑張って上達できるようになりたい」「パソコンを使った仕事ができる事業所に行きたい」「文章を作成できるようになり家族に手紙を出したい」など、前向きで明るい声が聞かれます。

この活動を通じて、地域移行を目指す利用者さんのモチベーションアップや、何かできるようになりたいという思いを大切にしながら、自信に繋がっていきけるようサポートしていきます。



▲ここをクリック！



▲真剣な表情の皆さん